

2/
28

スイーツ教室で洋菓子の作り方を学ぶ

和ふれあいセンターでスイーツ教室が開催されました。

この日は15人が参加し、ムースショコラと白いコーヒープリンを作りました。

始めに講師からレシピの説明と実演が行われ、その後3人ずつの班に分かれて調理を進めました。

2種類のスイーツはどちらも「温めすぎない」「泡立てすぎない」など微妙な調節が必要で、参加したみなさんには苦戦しながらも、和気あいあいとした雰囲気で班員と協力して完成させていました。



3/
4

まちづくり会議VOL.4 「市民協働事業をまぜる」



米原公民館で米原まちづくり会議VOL.4「市民協働事業をまぜる」が開催され、市民協働事業の実施団体や市民、市職員など50人が参加しました。このイベントは、市民団体ルッチまちづくりネットと市が協働で開催したものでです。

基調講演の後、4月からスタートする市民協働事業の内容が各団体から参加者に紹介されました。その後の交流タイムでは「ぜひ連携して事業を実施しよう」など、団体や市民の積極的な意見交換が行われました。

3/
7

幼年消防クラブ防火ひろば



湖北地域幼少年女性防災委員会米原支部が、米原幼稚園・米原中保育園分園に防火訪問を行い、3~5歳児の園児およそ150人が正しい火の取り扱いを学びました。

この日は防火DVDの視聴や防火にちなんだクイズ・話を交えた腹話術などが行われ、園児らは時折笑ったりと楽しい雰囲気の中で進みました。

最後に5歳児が「火遊びをしません。マッチやライターを触りません。火事を見つけたら大きな声で知らせます」と防火を誓いました。

2/
16

米原市の魅力を発信！ まい 米バル 米原市×青山学院大学

東京・日本橋の滋賀県情報発信拠点「ここ滋賀」を会場に、首都圏で米原市の魅力をアピールするため、米原のおいしいものとワインを楽しむイベント「米バル」が開催されました。

このイベントは市と包括連携協定を結ぶ青山学院大学の講義の中で検討が進められ、学生がプロデュース。仕事帰りの会社員を中心に、市の特産品である赤かぶのボルシチ風や馬肉のさいばしなどを提供しました。訪れた人たちは「おいしい。米原のことをもっと知りたくなった」と話していました。



2/
11

米原市スポーツ少年団 ステップアップセレモニー&交流会 (山東公民館・市民体育館)



4月から中学生となる団員を対象に毎年開催される米原市スポーツ少年団ステップアップセレモニー。今後の活躍にエールを送り、団員同士の親睦を深めることを目的としています。

この日、米原市スポーツ少年団本部長や教育長から激励の言葉が送られました。その後、団員代表者は「スポーツを通じて分かり合える仲間ができたことが何よりの財産です」と活動を振り返りました。

3/
1

人形劇団とんとがやってくる！ 「ころがるまんまるパン」



地域子育て支援センター合同事業「人形劇団とんとがやってくる！」が近江公民館で開催され、71組の親子が訪れました。

始めに手遊びをした後に、人形劇「ころがるまんまるパン」が上演されました。まんまるパンを食べようとする動物たちと逃げ回るまんまるパンとのやりとりや、次々変化する積み木でできた舞台に、子どもたちは夢中になって劇に見入っていました。